

東京都中央区民カレッジ岡山大学連携講座開講 今年で3年目を迎える

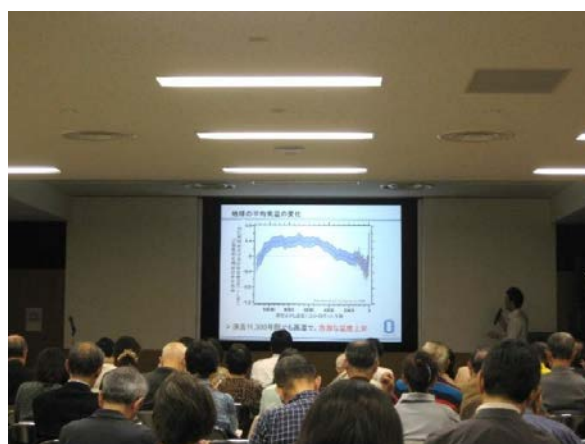
本学研究推進産学官連携機構と東京サテライトオフィスは11月6日から、東京都中央区の生涯学習事業「中央区民カレッジ」で、連携講座「科学技術の最前線」を開講しています。27日まで。連携講座は築地社会教育会館（同区）で開催。4人の研究者がオムニバス形式でわかりやすく研究成果を発表していきます。

初回となった6日は、大学院自然科学研究科の野沢徹教授が「地球温暖化の原因を正しく理解する ～100年後の世代のために～」の演題で講義。地球の気候が決まるメカニズムや、過去の気候変化の原因、将来の気候はどのように変化するかなどについて話しました。区民ら約50人が聴講し、温暖化防止のために日常生活で意識すべきことなどについて熱心に質問していました。

本講座は平成25年度から毎年実施しています。



講演する野沢教授



熱心に聴講する受講者ら